

水辺のごみ 2018 全国水辺のごみ調査 見つけ! 調査報告

水辺のごみ調査結果

飲料ペットボトル

44,506個

レジ袋

16,935枚

カップ型飲料容器

2,432個

23都道府県409カ所

調査距離167.34km

延べ11,487人

ご協力ありがとうございました

全国の水辺で飲料ペットボトル・レジ袋・カップ型飲料容器の3種類のごみの個数を調査し、2018年度は23都道府県の409カ所で調査にご協力頂きました。

水辺にはたくさんのごみが散乱しています。ごみを調査することにより、なぜ水辺にごみが集まるのかを考え、身近な環境への関心を高めることができました。



〒132-0033
東京都江戸川区東小松川3-35-13-204
TEL: 080-5006-7307
FAX: 0234-28-8191
MAIL: kawa53@kawagomi.jp



kawagomi.jp



河川基金

公益財団法人河川財団
による河川基金の助成
を受けています。

2018年調査報告

本調査では、水辺に散乱する飲料ペットボトル、レジ袋、カップ型飲料容器の個数を調べています。2018年の川、海、湖沼での調査結果は右表の通りです。任意で記載いただいた皆さまからのお声も、ごみ削減に向けたご意見として参考にさせていただきました。

調査した距離は、日本の河川(一級、二級、準用河川の総延長 144,046km)の 0.104%となります。これより推測すると、日本全体の河川に、飲料ペットボトル約 4,000 万本、レジ袋約 1,000 万枚、カップ型飲料容器約 140 万個があることになります。

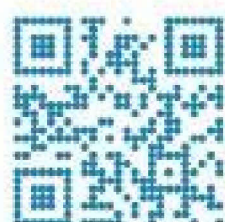
幅 65mm の飲料ペットボトル 4,000 万本を横に並べると、おおよそ那覇一稚内の長さになります。また、縦 38cm のレジ袋を 1,000 万枚を並べると、おおよそ本州一周の長さになります。

2050年には海洋プラスチックが魚の量を超えと言われる、抜本的な対応が急務となっています。海ごみの7割はまち・川からやってくると言われています。海をキレイにしていくためにも、海、川、まちのごみの実態を調査し、キレイにしながら対策につなげていくことが大切です。

PETボトルリサイクル推進協議会にご報告

PET ボトルリサイクル推進協議会によると、日本の清涼飲料用ペットボトルの出荷本数は 227 億本、ペットボトルのリサイクル率は 84.8%とのことでした(2017 年度)。

きちんと回収されないと、川や海などに流出することになります。相当な量のペットボトルが川や海に散乱している状況をご報告。専務理事からは「決められた回収場所にきちんと出すことが大切です」とのお話をいただきました。その他にも、関連する業界団体にこの結果を伝え、対策の必要性を共有しています。



水辺のごみ見つけ!
kawagomi.jp/mikke

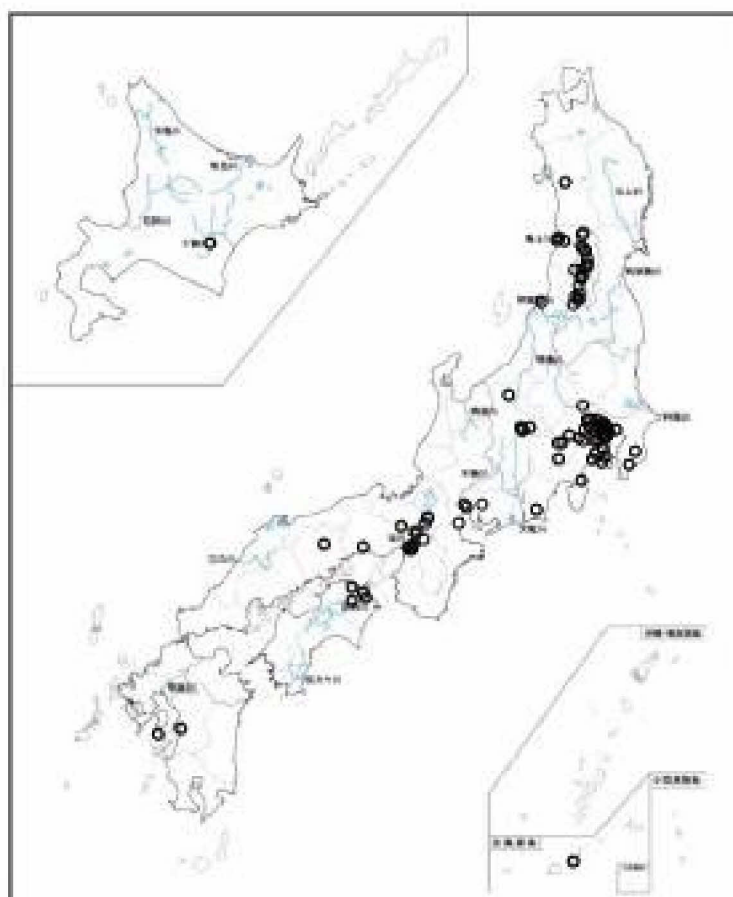
全国水辺のごみ調査の報告シート・記録用紙ダウンロード・報告内容の詳細をご確認いただけます。

	川	海	湖沼	合計
ペットボトル	41,433	1,305	1,768	44,506
レジ袋	11,025	2,811	3,099	16,935
カップ型飲料容器	1,459	393	580	2,432

ごみの種類内訳

	川	海	湖沼	合計
調査地点数	376	22	11	409
調査範囲(km)	150.00	5.69	11.65	167.34
参加人数(人)	9,980	881	626	11,487

調査状況の内訳



調査地マップ

水辺のごみ見つけ! 2019

調査期間：4月1日(月)～
報告締切：11月30日(土)

全国水辺のごみ調査 参加者大募集

本調査は、生き物や自然界への影響を及ぼすごみの散乱状況を全国規模で把握し、ごみの散乱防止対策、水辺の環境保全活動に役立てることを目的としており、川・海・湖沼・用水路などで、ごみ調査を行います。多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

ごみの個数を
数えて報告
するだけ!

できれば
回収

参加資格： 団体・個人・どなた様でもご参加ください。

調査場所： 河川・海・湖・沼・用水路などの水辺、まちが対象です。

調査対象： ペットボトル・レジ袋・カップ型飲料容器

前日までに

準備

ごみ処理
方法確認

報告シートを準備します。
大量のごみ回収が見込ま
れる場合、処理方法につい
て自治体に相談します。

調査当日

調査・回収

3種類のごみの
数を調べる

調査対象のごみの個数を
報告シートに記録します。
ごみ削減のためにみんな
で出来る事を話し合います。

調査終了後

報告

Eメール・FAX
報告書送付

報告シートと活動の様子
を撮影した写真(任意)を、
Eメール又はFAXで当事
務局までご送付ください。

報告シート送付先 FAX:0234-28-8191 MAIL:kawa53@kawagomi.jp

海へと通じる水辺などに散乱している身近なプラスチックごみを調べて、水辺のごみが削減される仕組みづくりに役立てます。

2018年度調査実施団体

ご協力ありがとうございました

NPO法人あそんで学び環境と科学倶楽部
NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム
相賀の里を良くする会・鳥田市立相賀小学校5年生
大阪市立新北島中学校科学技術部
大阪産業大学エコ推進プロジェクト
大東フレンドフォーラム・大東みどり会
豊能川・豊能川流域環境フォーラム
ガールスカウト大阪府第21団エコクラブ
NPO法人国際ボランティア学生協会(IVUSA)
下野町町民会 湖沼浄化推進連絡協議会・下野町南小学校
東京都市大学環境学部環境創生学科1年生
日本武蔵玉谷道場スポーツ少年団
日本山岳会東京多摩支部自然保護委員会
山室湧水路の清流保全プロジェクト

アンパルの自然を守る会
イオン鶴川チアーズクラブ
イオン新発田チアーズクラブ
イオン中仙チアーズクラブ
イオン日の出店チアーズクラブ
イオンチアーズクラブ市川地区
南陽イオンチアーズクラブ
美しい山形・最上川フォーラム
木津川市こどもエコクラブ
次世代のためにがんばる会
新河岸川水系水環境推進協議会
関川流域クリーンキャンペーン
社会福祉法人はぐるまの会

NPO法人アーキペラゴ
あわっ子エコクラブ
淡海を守る釣り人の会
関西広域連合本部事務局
川づくり・清潔の会
こども海ごみ探偵団
城沼を考える市民会館
世田谷環境学習会
だいとう森づくりクラブ
NPO法人多摩川センター
PCNS労働作州支部
ファミリー原さん家
みずとみどり研究会

天草海部
イタセンネット
海をつくる会
空堀川を考える会
港北海さくら
自由学園
瀬谷環境ネット
なつね通信
西江建設株式会社
(株)日水コン
ばいばにあさっす
PGU東海地区連
深川海さくら

(順不同・その他/個人多数)



身近な水環境の全国一斉調査と
共にたくさんの報告を頂きました。



11月10日を川ごみゼロの日とし、
BLUESHIPと連携しました。

水辺のごみ見つけ! 2019 報告シート

▼調査内容 ※は必須項目

☐ 団体名非公開

※ 団体名
又は個人名

※ 人数

※ 調査年月日

年

月

日

※ 回収の有無

☐ 調査のみ

☐ 回収済み

※ 調査場所

☐ 川

☐ 海

☐ 湖沼,その他の水辺

☐ まち

※ 場所名称

例: ○○川 (○○水系)
水系がわかる場合は記載

※ 都道府県

※ 市町村

※ 調査地点

例: ○○橋周辺など

※ 調査距離

m

☐ 両岸

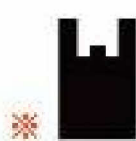
☐ 片岸

水辺の距離、川の場合は片岸の距離、まちの場合は道のりの距離を記載下さい



※ 飲料ペットボトル

個



※ レジ袋

枚



※ カップ型飲料容器

個

なぜ、この場所にごみがあると
考えられますか?

多かったごみ・気になったごみ
ごみを減らすためにできる事など
気づいたことを記入ください

▼報告者情報

※ 氏名

※ MAILまたはFAX

注意事項

- 毒ヘビやスズメバチなど危険な生き物にご注意ください。
- 水面・水中での活動以外の場合は、水の中には入らないようご注意ください。
- ボランティア保険、傷害保険などはそれぞれでご加入ください。
- 水面・水中で活動する場合は、必ずライフジャケットを着用し、安全に配慮ください。

報告書シート送付先 FAX:0234-28-8191 MAIL:kawa53@kawagomi.jp

調査時の写真をご送付ください。ホームページ、パンフレットなどで紹介させていただきます。